

(記入例)

第三号様式（第一条の三、第三条、第三条の三、第三条の四、第三条の七、第三条の十、第六条の三、第十一条の四関係）（A4）

建築計画概要書（第一面）

建築主等の概要

【1. 建築主】

【イ. 氏名のフリガナ】 ウラヤス タロウ
【ロ. 氏名】 浦安 太郎
【ハ. 郵便番号】 279-0000
【ニ. 住所】 千葉県浦安市猫実 *-*-*

法人の場合は、法人の名称及び代表者の役職、氏名を記載してください。

【2. 代理者】

【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 * * * * * 号
【ロ. 氏名】 建 築 士
【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (千葉県) 知事登録第 * * * 号
株式会社浦安一級建築士事務所
【ニ. 郵便番号】 279-0000
【ホ. 所在地】 千葉県浦安市猫実 *-*-*
【ヘ. 電話番号】 047-***-****

氏名及び事務所名、各登録番号は、誤りがないよう記載してください。（特定行政庁では、建築基準法に基づく定期講習の受講履歴や建築士事務所の登録状況などを確認しています。）

【3. 設計者】

(代表となる設計者)

【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 * * * * * 号
【ロ. 氏名】 建 築 士
【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (千葉県) 知事登録第 * * * 号
株式会社浦安一級建築士事務所
【ニ. 郵便番号】 279-0000
【ホ. 所在地】 千葉県浦安市猫実 *-*-*
【ヘ. 電話番号】 047-***-****
【ト. 作成又は確認した設計図書】 設計図書一式（設備関係図書除く）

(その他の設計者)

代表となる設計者以外の設計者がいる場合は記載してください。

【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 * * * * * 号
【ロ. 氏名】 建 築 士 郎
【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (千葉県) 知事登録第 * * * 号
株式会社浦安一級建築士事務所
【ニ. 郵便番号】 279-0000
【ホ. 所在地】 千葉県浦安市猫実 *-*-*
【ヘ. 電話番号】 047-***-****
【ト. 作成又は確認した設計図書】 設備関係図書

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
【ロ. 氏名】
【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ヘ. 電話番号】
【ト. 作成又は確認した設計図書】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
【ロ. 氏名】
【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ヘ. 電話番号】
【ト. 作成又は確認した設計図書】

(記入例)

(構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である旨の表示をした者)
上記の設計者のうち、

■ 建築士法第20条の2 第1項の表示をした者

【イ. 氏名】 建築 構造

【ロ. 資格】 構造設計一級建築士交付第

号

□ 建築士法第20条の2 第3項の表示をした者

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 構造設計一級建築士交付第

号

■ 建築士法第20条の3 第1項の表示をした者

【イ. 氏名】 建築 設備

【ロ. 資格】 設備設計一級建築士交付第

号

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 設備設計一級建築士交付第

号

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 設備設計一級建築士交付第

号

□ 建築士法第20条の3 第3項の表示をした者

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 設備設計一級建築士交付第

号

構造規定の適合確認を要する建築物について、構造設計一級建築士が構造設計又は確認を行った場合は記載してください。

設備規定の適合確認を要する建築物について、設備設計一級建築士が設備設計又は確認を行った場合は記載してください。

【4. 建築設備の設計に関し意見を聴いた者】

(代表となる建築設備の設計に関し意見を聴いた者)

【イ. 氏名】

【ロ. 勤務先】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 所在地】

【ホ. 電話番号】

【ヘ. 登録番号】

【ト. 意見を聴いた設計図書】

建築設備士の意見を聴いた場合は場合は記載してください。

(建築士は、延べ面積が 2,000 m²を超える建築物の建築設備に係る設計等を行う場合は、建築設備士の意見を聴くよう努めなければならない)

(その他の建築設備の設計に関し意見を聴いた者)

【イ. 氏名】

【ロ. 勤務先】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 所在地】

【ホ. 電話番号】

【ヘ. 登録番号】

【ト. 意見を聴いた設計図書】

【イ. 氏名】

【ロ. 勤務先】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 所在地】

【ホ. 電話番号】

【ヘ. 登録番号】

【ト. 意見を聴いた設計図書】

【イ. 氏名】

【ロ. 勤務先】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 所在地】

【ホ. 電話番号】

(記入例)

【へ. 登録番号】

【ト. 意見を聴いた設計図書】

申請時に「未定」の場合は、工事着手までに必ず定めなければなりません。
決定したら届け出てください。(工事監理者決定等届)
【浦安市建築基準法施行細則第 12 条】

【5. 工事監理者】

(代表となる工事監理者)

【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 * * * * * 号

【ロ. 氏名】 建 築 士

【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (千葉県) 知事登録第 * * * 号
株式会社浦安一級建築士事務所

【ニ. 郵便番号】 279-0000

【ホ. 所在地】 千葉県浦安市猫実 *-*-*

【へ. 電話番号】 047-***-****

【ト. 作成又は確認した設計図書】 設計図書一式 (設備関係図書除く)

(その他の工事監理者)

【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 * * * * * 号

【ロ. 氏名】 建 築 士 郎

【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (千葉県) 知事登録第 * * * 号
株式会社浦安一級建築士事務所

【ニ. 郵便番号】 279-0000

【ホ. 所在地】 千葉県浦安市猫実 *-*-*

【へ. 電話番号】 047-***-****

【ト. 作成又は確認した設計図書】 設備関係図書

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【へ. 電話番号】

【ト. 工事と照合する設計図書】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【へ. 電話番号】

【ト. 工事と照合する設計図書】

申請時に「未定」の場合は、工事着手までに必ず定めなければなりません。
決定したら届け出てください。(工事監理者決定等届)
【浦安市建築基準法施行細則第 12 条】

【6. 工事施工者】

【イ. 氏名】 代表取締役 浦安 建設

【ロ. 営業所名】 建設業の許可(大臣) 第 (特-* *) * * * * * 号

株式会社浦安建設

【ハ. 郵便番号】 279-0000

【ニ. 所在地】 千葉県浦安市猫実 *-*-*

【ホ. 電話番号】 047-***-****

建設業許可の最新の許可番号 (大臣・県知事) 及び
(特・般) を記載してください。
(有効期限は許可日から5年間です。)

【7. 備考】

(仮称) 浦安太郎ビル新築工事

建物名称、工事名称を記載してください。

(記入例)

【ヌ. 宅配ボックスの設置部分】

() () ()

【ル. 住宅の部分】

() () ()

【ヲ. 老人ホーム等の部分】

() () ()

【リ. 延べ面積】 **.* ** m²

小数点第3位以下は切り上げてください。

【カ. 容積率】 ** %

【12. 建築物の数】

【イ. 申請に係る建築物の数】 **

床面積が10㎡を超える建築物の数を記載してください。

【ロ. 同一敷地内の他の建築物の数】 0

0でも記載してください。

【13. 建築物の高さ等】

(申請に係る建築物) (他の建築物)

【イ. 最高の高さ】

(**.* ** m) ()

【ロ. 階数】

地上 (**) ()

0でも記載してください。

地下 (0) ()

【ハ. 構造】

*** 造 一部 造

【ニ. 建築基準法第56条第7項の規定による特例の適用の有無】 有 無

天空率の適用の有無について記載してください。

【ホ. 適用があるときは、特例の区分】

道路高さ制限不適用 隣地高さ制限不適用 北側高さ制限不適用

【14. 許可・認定等】

建築基準法、都市計画法に基づく許可等の条項、番号・年月日を記載してください。また、狭あい協議、県条例、市条例による協議・許認可等の番号・年月日を記載してください。
※過去に受けた許可等についても記載してください。

【15. 工事着手予定年月日】

令和**年 **月 **日

【16. 工事完了予定年月日】

令和**年 **月 **日

【17. 特定工程工事終了予定年月日】

(特定工程)

※浦安市 HP「中間検査の手続き」参照

(第 回) 年 月 日 (なし)

(第 回) 年 月 日 ()

(第 回) 年 月 日 ()

特定工程がある場合は、特定工程の内容を条例に則して記載してください。
特定工程がない場合は「なし」と記載してください。また、適用除外の場合は「適用除外」と記載してください。

【18. 建築基準法第12条第1項の規定による調査の要否】

有 無

※浦安市 HP「建築物・昇降機などの定期報告制度」参照

【19. 建築基準法第12条第3項の規定による検査を要する防火設備の有無】

有 無

建築物の定期調査の要否、及び、定期検査を要する防火設備の有無について記載してください。

【20. その他必要な事項】

床面積が10㎡以内の建築物がある場合は、用途・面積を記載してください。
計画変更の場合は、変更内容の概要を記載してください。
既存不適格適用の場合は、該当の条項を記載してください。
増改築等で前願の確認済証、検査済証の番号・年月日を記載してください。
特定工程を適用除外とする場合は、その理由を記載してください。(住宅性能評価取得 など)

(記入例)

建築計画概要書 (第三面)

付近見取図

※詳細は別紙記入例を参照してください。

【明示すべき事項】

「方位」、「道路」及び「目標となる地物 (計画建物申請地を含む)」

配置図

※詳細は別紙記入例を参照してください。

【明示すべき事項】

「縮尺」、「方位」、「道路の位置、幅員及び種類」、「隣地境界線及び道路境界線」、「申請建築物及び建築物の各部の高さ」、「擁壁等の工作物の設置その他安全上適当な措置」、「土地の高低差」及び「下水管等の位置及び排水経路」

【記入上の注意事項】

配置図は屋根伏図として間取り等の表示はしないようにしてください。

「縮尺」について

- ・出力された配置図の記載寸法と縮尺が整合していることを確認してください。
- ・寸法等が読み取れないことがないよう、申請建築物の規模等の状況に応じて別紙として別サイズの用紙 (A3) で提出していただいてもかまいません。

「道路の位置、幅員及び種類」について

- ・市道の場合は、路線番号を記載してください。
- ・開発許可等による道路の場合は、開発許可等の番号及び年月日を記載してください。
- ・道路の種類は建築基準法上のいずれの道路に該当するか記載してください。

例) 市道第 * 号線 法第42条第1項第一号道路

法第42条第1項第二号道路 (開発許可 令和○年○月○日 第 * * 号)

- ・幅員を記載してください。(最少部分及び最大部分を明記)
- ・道路中心線を記載してください。

「隣地境界線及び道路境界線」について

- ・隣地境界線及び道路境界線は他の線と異なるもの (太線等)とし、わかりやすく記載してください。

「申請建築物及び建築物の各部の高さ」について

- ・建築物の位置を記載してください。また、最高高さを記載してください。(計画敷地内に複数の建築物がある場合は各建築物共)
- ・エキスパンションジョイントを使用している場合は、概要箇所に明示してください。

「土地の高低差」について

- ・高低差は、レベルが変わる地点毎に記載してください。

「下水管等の位置及び排水経路」について

- ・放流先を記載してください。

(記入例)

別紙

建築計画概要書 第三面 付近見取図の記入例



(その他)

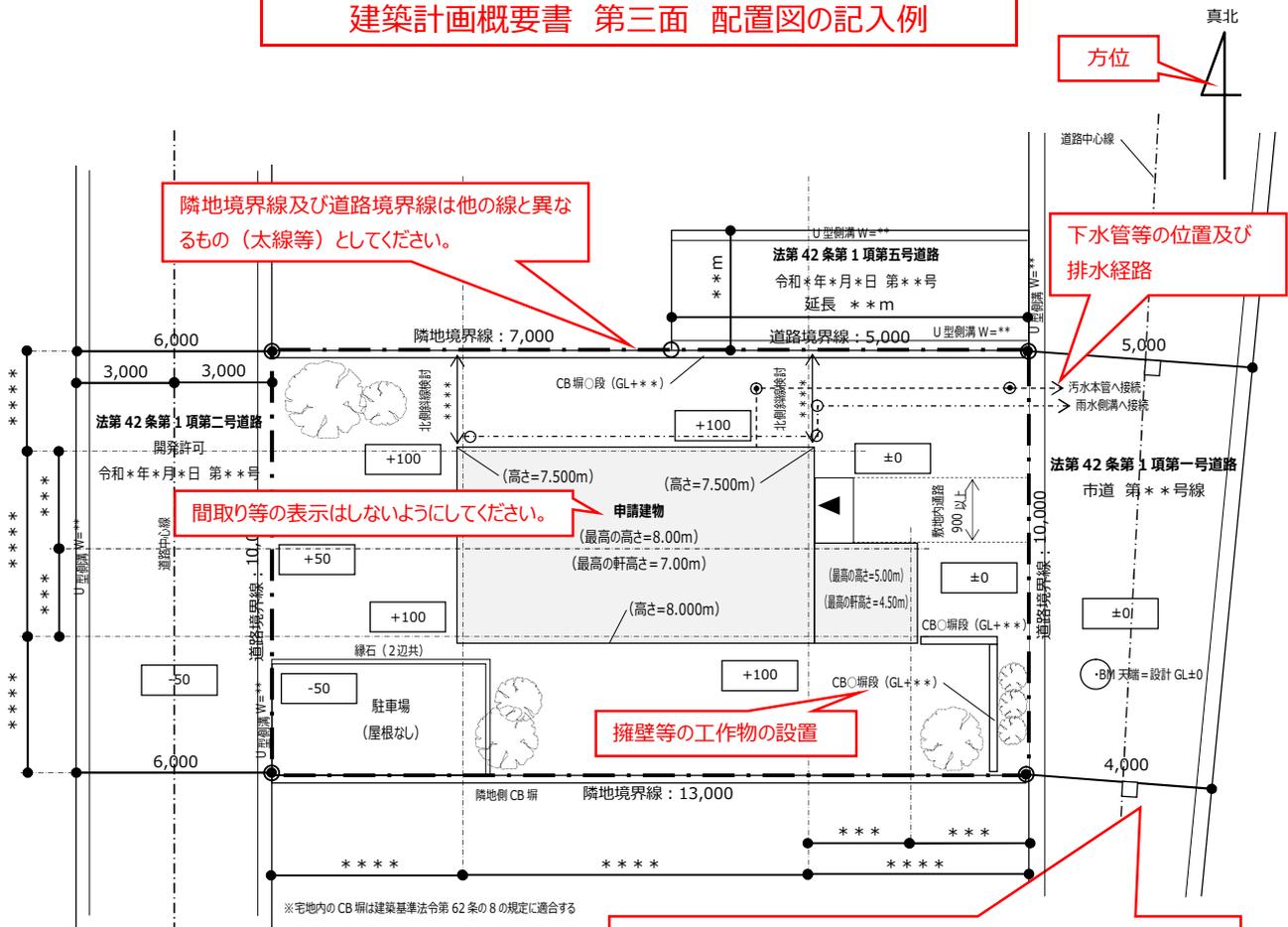
・作成に当たっては浦安市の地理情報システムの「付近見取図」を活用してください。

<https://www.sonicweb-asp.jp/urayasu/>

(記入例)

別紙

建築計画概要書 第三面 配置図の記入例



縮尺 : 1/ **
縮尺

- 「道路の位置、幅員及び種類」**
(全般)
- ・「法第 42 条第○項第○号道路」を記載してください。
 - ・市道の場合は、路線番号を記載してください。
 - ・幅員を記載してください。(最少部分及び最大部分を明記)
 - ・道路中心線を記載してください。
- (開発道路・位置指定道路の場合)**
- ・開発許可等の番号及び年月日を記載してください。
- (法第 42 条第 2 項道路の場合)**
- ・「道路境界線 (現況)」、「道路後退線」、「現況幅員」、「道路中心からの後退距離」、「道路境界線 (現況) からの後退距離」、「対向地の状況」、「後退部分の構造物の有無」を記載してください。
- (法第 43 条の許認可の場合)**
- ・許認可等の番号及び年月日を記載してください。

(その他)

- ・擁壁等の工作物がある場合は記載してください。
- ・外壁後退が発生する場合は、外壁後退線を記載してください。
- ・各種斜線検討が必要な箇所には、軒の高さ等必要な数値を記載してください。
- ・ブロック塀がある場合は、高さ・控え壁を記載してください。
- ・路地状 (旗状) 敷地の場合は、「路地状 (旗状) 部分の最小部分の幅」及び「路地状 (旗状) 部分の長さ」を記載してください。
- ・不必要な表示 (求積図など) がないように注意してください。